

平成22年度 岐阜県冬季バスケットボール新人大会

【試合結果】

男子		Bコート		3位決定戦		NO 7	
日時	平成23年1月16日			日曜日	13:45	~	14:25
会場	関市わかくさ総合体育館						
結果	7 ● 下呂 54 飛驒地区1位			14 - 17 9 - 14 23 - 15 8 - 17 OT		○ 63 垂井北 西濃地区2位	
審判	主審 長瀬 純		副審		神山 雄輝		

【個人トータル表】

×=スターティングメンバー

/=出場選手

空欄=出場なし

下呂		飛驒地区1位					
選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則	
4 滝 邦晃	×	14		6	2		
5 長谷川 輝	×	2		1			
6 田口 祥聖	×	13	4		1	3	
7 高月 翼	×	15	1	5	2		
8 黒木 広夢	/	2		1		1	
9 二村 洋輝		0					
10 熊崎 貴人	×	8		4		2	
11 高月 駿		0					
12 今井 皓星		0					
13 福島 信太		0					
14 田口 瑠偉		0					
15 西 玲哉		0					
16 後藤 壮一朗		0					
17 前田 将吾		0					
18 坂倉 健太	×	0					
C 野村 嘉宏		/					
合計		54	5	17	5	6	

垂井北		西濃地区2位					
選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則	
4 川口 翔平	×	16	2	5		1	
5 坂本 浩二	×	4		2		3	
6 富田 裕太	×	8		4		1	
7 中村 武威	×	20		10			
8 松岡 浩樹		0					
9 林 達人	×	11		5	1	2	
10 大崎 涼		0					
11 高木 祥仁	/	4		2		1	
12 丸本 健志		0					
13 小坂 友博		0					
14 酒井 亮		0					
15 中村 哉月		0					
16		0					
17		0					
18		0					
C 米山 真規		/					
合計		63	2	28	1	8	

【試合レポート】 戦評

下呂はハーフコートマンツーマンDef、垂井北はオールコートマンツーマンDefでスタート。両チームとも速いパス回しからの攻撃で息をつかない攻防となる。また、全選手が1Qから得点するスタートとなった。2Q、両チームとも3Pシュートを放つもリングに嫌われ、なかなか得点につながらない。そこで垂井北は、#7のドライブや#11のポストプレーにより、ゴール下を攻め得点を重ねる。一方下呂も#7のドライブや#4のジャンプシュートで得点をするが、じわじわと引き離され、前半を垂井北の8点リードで終える。

3Q、下呂は積極的にスティールをねらうなど、攻守にリズムができる。一方垂井北は、#4、#7のシュートで得点するが、ややスピードが落ち攻めのパターンが減少し、下呂が追いつく。4Q、最後の力をふりしぼり、一進一退の攻防が続くが、垂井北は、#9のスピードあるドライブにより、流れを引き寄せる。残り4分以降は、下呂の得点を許さず、反撃をさせなかった。その結果、垂井北が勝利した。